

受付番号

48

許可番号

大歯医倫 第 111143 号

研究課題名

心理的ストレスの訴えと共にみられた口腔症状と社会的背景との関連性の検討

研究責任者

糸田 昌隆

申請者

笥 恵子

研究終了日

2023 年 3 月 31 日

所属

医療保健学部

所属

医療保健学研究科

口腔保健学科

口腔科学専攻

職名

教授

職名

修士課程 1 年生

申請の概要

心理的ストレスが原因と推測される口腔機能低下や口腔感覚異常に関する研究は散見されるが、その心理的ストレスを引き起こしている社会的背景との関連性について述べている研究は少ない。口腔は咀嚼・嚥下、発声を担う器官であり、口腔機能や口腔感覚に異常が生じることは食事やコミュニケーションといった日常生活への影響が大きいと推測される。症状の背景に器質的な疾患がない場合は心理的な原因が疑われるが、心理面に影響を与える社会的側面が背景に存在すると考えられる。本研究では、口腔機能低下や口腔感覚異常を有する患者で、明らかな器質的原因がなく、心理的側面に原因が存在すると推測される者を対象として、社会的背景が心理的ストレスを引き起こし、やがて口腔機能低下や口腔感覚異常を引き起こすという一連の流れを検証する。本研究により、心理的ストレスによるものと推測される口腔機能低下および口腔感覚異常について、社会的背景との関連性を明らかにすることができれば、患者を包括的に捉えることができ、

---

医療従事者によるアセスメント、介入方法の検討に生かすことができるものと期待される。